

2020年9月13日(37週目) 主日礼拝

「祭司的生活を味わいなさい」(ヘブル 9:11-15)

ヘブル人の手紙は、イエスは真の大祭司であることを言っている。アダムとエバが創造された時には、存分に神様に会って礼拝をすることが出来た(創 1:27-28)。人間だけが神様に礼拝をすることが出来る。礼拝者に神様はすべての祝福を与える。アダムとエバの墮落以来、礼拝の祝福を失い、様々な苦しみが続いている。そのような中で、礼拝を出来る道を開いて下さった。旧約時代には家畜の生贄を捧げながら礼拝をした。祭壇の生贄はキリストのことを言っている。サタンはこの奥義をわからないようにさせて、礼拝を失敗をさせる。真の大祭司なるキリストの恵みをわかるように。

1.真の大祭司	2.新しい契約の仲介者	3.祭司的生活
<p>▲キリストが来るまでは、キリストのひな形である小羊の生贄を捧げた。しかしキリストが真の祭司としてこの世に來られた。</p> <p>1)ヘブ 4:14-15 (私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでした、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。)</p> <p>(1)神様が人としての弱さも体験をされたが罪を犯さなかった。</p> <p>(2)私の罪のためにイエス様が身代わりとなり十字架にかかる。</p> <p>2)ヘブ 5:6 (あなたは、とこしえに、メルキゼデクの位に等しい祭司である。)</p> <p>(1)メルキゼデク—ヘブ 7:1-3 (このメルキゼデクは、サレムの王で、すぐれて高い神の祭司でしたが、アブラハムが王たちを打ち破って帰るのを出迎えて祝福しました。／その生涯の初めもなく、いのちの終わりもなく、神の子に似た者とされ、いつまでも祭司としてとどまっているのです。)</p> <ul style="list-style-type: none">・メルキゼデクは平和の王である。・はじめも終わりもない人で死ぬこともなかった。・王であり祭司である。・メルキゼデクは、キリストのひな形である。 <p>(2)詩篇 110:4 (主は誓い、そしてみこころを変えない。「あなたは、メルキゼデクの例にならい、とこしえに祭司である。」)</p> <p>①永遠に生きることが出来て、②罪がない方であってこそ私たちの罪を赦すことが出来る。</p> <p>(3)ヘブ 7:25 (ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。)</p> <ul style="list-style-type: none">・キリストは王座に着座して私たちの為にとりなしをしている <p>(4)ヘブ 9:11-12 (キリストは、すでに成就したすばらしい事がらの大祭司として來られ、手で造った物でない、言い替えれば、この造られた物とは違った、さらに偉大な、さらに完全な幕屋を通り、また、やぎと子牛との血によってではなく、ご自分の血によって、ただ一度、まことの聖所に入り、永遠の贖いを成し遂げられたのです。)</p> <ul style="list-style-type: none">・キリストは永遠の聖所を通り永遠の贖いをなしている。 <p>(5)ヘブ 10:10 (イエス・キリストのからだはただ一度だけささげられたことにより私たちは聖なるものとされているのです)</p> <ul style="list-style-type: none">・キリストが真の大祭司として贖いを成し遂げて下さった。	<p>▲古い契約は、モーセの律法である。皆が守ることは出来なかった。自力では救いを得られないことをわからせるためである。新しい契約の仲介者であるキリストを信じさえすれば救われる。</p> <p>1)ヘブ 8:8-10 (彼らがわたしの契約を守り通さないで、わたしも、彼らを顧みなかったと、主は言われる。それらの日の後、わたしが、イスラエルの家と結ぶ契約は、これであると、主が言われる。わたしは、わたしの律法を彼らの思いの中に入れ、彼らの心に書きつける。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。)</p> <p>(1)エレミヤ書を引用されている (エレミヤ 31:31-34)</p> <ul style="list-style-type: none">—イスラエルの民が神様の律法をことごとく破り捕囚となる。(2)無条件にキリストを信じれば救われる契約を頂く。(3)人間は、律法を破り続ける生活をしたが、神様は新しい法を人間に与えて下さった。—契約の仲介者キリスト <p>2)ヘブ 9:15 (キリストは新しい契約の仲介者です。それは、初めの契約のときの違反を贖うための死が実現したので、召された者たちが永遠の資産の約束を受けることができるためなのです。)</p> <p>(1)契約が成立をするためには血が流されないといけない。</p> <ul style="list-style-type: none">—私達のために新しい契約の血を与えて下さった(マタ 26:28)。—イエス様が十字架で死なれたのは、新しい契約を結ぶため。 <p>(2)キリストを信じると、神様の子供になる。</p> <p>(3)イエス様のような祭司的な生活をする事が出来るように。</p> <p>3)キリストが私たちの罪を赦して二度と思い出すことはない</p> <p>(1)ヘブ 8:11-12 (なぜなら、わたしは彼らの不義にあわれみをかけ、もはや、彼らの罪を思い出さないからである。)</p> <p>(2)ヘブ 10:16-17 (「それらの日の後、わたしが、彼らと結ぼうとしている契約は、これであると、主は言われる。わたしは、わたしの律法を彼らの心に置き、彼らの思いに書きつける。」またこう言われます。「わたしは、もはや決して彼らの罪と不法とを思い出すことはしない。」)</p>	<p>▲神様は、私たちに祭司の生活をする事を願っている。すなわち礼拝をする事を願っている。</p> <p>1)ヘブ 10:19-22(私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所に入ることが出来るのです。イエス様はご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けて下さったのです。／全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。)</p> <p>(1)罪人であるが大胆に神様に近づく事が出来る。</p> <ul style="list-style-type: none">—罪を犯したとしてますます礼拝に出ていく。(2)キリストが私の罪のために十字架にかかった恵みに感謝をして大胆に神様の前で礼拝する。 <p>2)ヘブ 10:23-25 (ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。)</p> <p>(1)集まって礼拝をすることが出来るように。</p> <ul style="list-style-type: none">—礼拝に成功すると仕事も全て成功する。(2)主に仕えて生きる生活は特権である。 <p>3)ヘブ 13:12-16(イエスも、ご自分の血によって民をきよめるために、門の外で苦しみを受けられました。ですから、私たちは、キリストのはずかしめを身に負って、宿営の外に出て、みもとに行こうではありませんか。／善を行うことと、持ち物を人に分けることを怠ってはいけません。神はこのようないけにえを喜ばれるからです。)</p> <p>(1)イエス様は祭司の務めをなして下さった。</p> <p>(2)私達もキリストにならって祭司の生活をする</p> <ul style="list-style-type: none">—人々、教会、職場、家庭のために犠牲になる。(3)夢の為の実践として主の為に犠牲をする訓練。—献身をする時に多くの報いを受ける。—犠牲をされたキリストに倣う者となるように。 <p>4)ヘブ 12:2 (信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。)</p> <ul style="list-style-type: none">・キリストから目を離さずにいるように。—力を受けて命の御業をすることが出来る。・イエス様の聖霊が働いて成就をされる。・イエス・キリストに倣う者となるように。

現場地教会(2019年9月13日～2020年9月19日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「祭司的生活を味わいなさい」(ヘブル 9:11-15)

【讚美】 219 おそれなくちかよれと

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
 ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
 「次世代を生かす歩みとなる 30年」ローマ 16:25-27
 ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
 ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
 ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

<p>福音宣教教会 祈り題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) レムナント(イザヤ 6:13) 癒し(使徒 19:8-20) 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 200 都市(創世記 41:36-38) 1000 大学(使徒 19:9-10) 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 日本がキリスト教国家となる(使徒 18:9-10) 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
<p>契約の祈り (主日礼拝)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 神の御子であるイエス様が、私の罪を赦すために、人ではない真の大祭司としてこの世に来られ、家畜の血ではなくご自分の血によって永遠の贖いを成し遂げられたことを感謝します。 新しい契約の仲介者として、罪に定める行いの契約ではなく、誰もが信じて救われる新しい契約の福音を与えてくださったことを信じます。 信仰の創始者であり完成者であるキリストに集中することによって力を受け、大胆な信仰と聖化を受けて御前で礼拝し、CVDIP の実現のために喜んで従順し、教会と現場のために犠牲になる祭司的生活を味わいますように。
<p>お知らせ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 9/18(金)-19(土) 世界産業大会 1 講-18(金)19:00, 2 講-19(土)9:00, 3 講-19(土)10:30 弟子訓練にご参加ください。(担当:鈴木文牧師) 1) 伝道者コース:毎週月・火曜(9/28 開始) ¥45,000/期 2) 夜間伝道弟子班:毎週火曜 19:30~(9/29 開始) ¥30,000/期(地教会 ¥2,000/期)
<p style="text-align: center;">福音宣教教会 主管牧師:御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00</p>	